

スダジイの実を食べに来るヤマガラ（シジュウカラ科）スダジイの実を食べにヤマガラが良く現れます。



キセキレイ（セキレイ科）

広場などに居ることが多いですが、この写真はカツラの木にいるところを写しました。



コゲラ（キツツキ科）日本にいるキツツキの中で、一番小さなキツツキです。



エナガ（エナガ科）森の中でエナガの群れに出会いました。



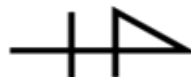
アズキナシの色づき始めた実（バラ科）実が色づき始めました。



ハナミズキの実（ミズキ科）

外国から入ってきたもので、日本のヤマボウシに似ていることから、アメリカヤマボウシとも呼ばれます。

令和2年10月上旬



みどころ Mikiyama

兵庫県立三木山森林公園

ソヨゴの実
園内各所の
雌木で見られます

三木山森林公園

検索

カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

ヌルデの五倍子が見られます

ムクノキの実が見られます

カクレミノの実が見られます

マンサクが狂い咲きしています

スダジイのドングリが見られます

ヤマボウシの実が見られます



クスノキの若い実（クスノキ科）

実は、現在緑色ですが、熟すと黒色になります。



ヤマコウバシの若い実（クスノキ科）

落葉広葉樹ですが、冬の間も枯れ葉が枝に残るのが特徴です。



ソヨゴの実（モチノキ科）雌雄異株で、雌木にのみ実が付きます。



ヌルデの五倍子（ウルシ科）ヌルデシロアブラムシが寄生して、五倍子という虫癭（虫こぶ）をつくります。



ムクノキの若い実（アサ科）実は、現在緑色ですが、熟すと黒紫色になります。

モミジバフウ、紅葉の走り（フウ科）



早い個体は、すでに紅葉し始めています。



森の小劇場

森の文化館

上池

森のバーベキュー広場

ウッディ広場

森のクラフト館

茶室

ピクニックのあずまや

バス停

イベント広場

森の研修館

クスノキの若い実が見られます

ミツバアケビが見られます

モミジバフウの紅葉が始まりました

アズキナシの実が見られます

ヤマコウバシの若い実が見られます

二俣の大コナラ

下池



ヤマボウシの実（ミズキ科）赤く丸い実で、食用になります。

ミツバアケビの実（アケビ科）



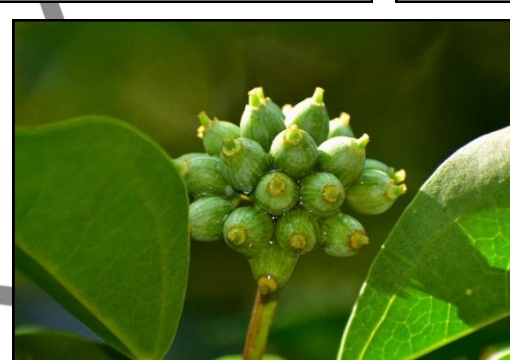
小葉が3枚あるため、ミツバアケビと呼ばれます。実が大分熟してきました。



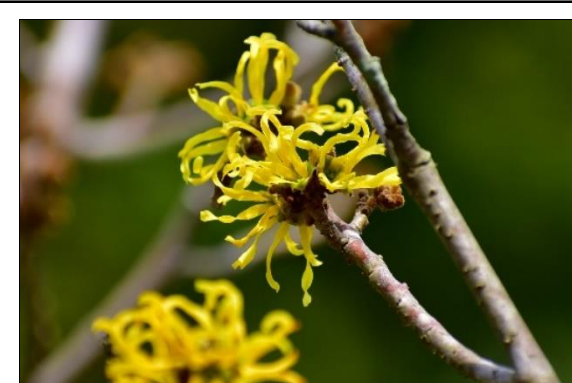
カエンタケ（ポタタンタケ科）

危険

非常に強い毒を持っているきのこなので、見つけても絶対にさわらないようにしてください。



カクレミノの若い実（ウコギ科）実はまだ緑色ですが、熟すと黒紫色になります。



マンサクの狂い咲き（マンサク科）本来早春に咲きますが、去年も今年も中秋の名月に合わせて狂い咲きしています。